

お知らせ 本会主催行事における新型コロナウイルス感染症への対策について

新型コロナウイルス感染症が拡大している状況を受け、ご来場者の皆様および関係者の健康・安全面を第一に考慮し、慎重な議論を重ねた結果、以下の行事を延期（または中止）いたしました。

ご予約いただいていた皆様に、ご迷惑をお掛けいたしましたこととお詫び申し上げます。

延期開催時期につきましては、決定後、学会 HP ならびに学会誌等に会告掲載いたします。

事情ご賢察の上、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

開催日	行事名称	対応
2020年2月28日（金）	講演会「進化した繊維によるメディカルの未来」 http://tmsj.or.jp/event/event-866.pdf	延期
2020年3月5日（木）	講演会「セルロースナノファイバーの複合化技術」 http://tmsj.or.jp/event/event-863.pdf	延期
2020年3月6日（金）	北陸支部 共催行事 令和元年度 福井大学繊維・マテリアル研究センター研究発表会 http://tmsj.or.jp/event/event-872.pdf	延期
2020年3月9日（月）	テキスタイルカレッジ「繊維製品の品質管理と品質保証」 http://tmsj.or.jp/event/event-852.pdf	中止 （または延期）
2020年3月11日（水）	見学付き講演会「福井県工業技術センター」 http://tmsj.or.jp/event/event-871.pdf	延期
2020年3月13日（金）	不織布研究会（第76回）研究例会 http://tmsj.or.jp/event/event-873.pdf	延期

本会主催行事における新型コロナウイルス感染症への対策については、以下サイトをご覧ください。

<http://tmsj.or.jp/news/news-1185.pdf>

新型コロナウイルス感染症の動向により、学会行事が中止・延期になる場合がございます。変更などの場合は、HP でお知らせいたしますので、ご了承ください。

日本繊維機械学会

第73回 年次大会

【会期】2020年6月4日(木), 5日(金)

【会場】大阪科学技術センタービル4階, 8階(大阪市西区靱本町1-8-4)

現時点(4月1日現在)で、第73回年次大会は計画通り実施する予定で準備を進めております。しかし、新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、年次大会の開催可否を判断させていただきますと同時に、速やかにHPやメールにて告知いたしますので、あらかじめご了承のほど、お願い申し上げます。

年次大会における新型コロナウイルス感染症への対策については、年次大会HPをご覧ください。
年次大会HP：<http://tmsj.or.jp/annual/73/index.html>

特別講演会

暑熱環境下の運動時における環境条件が体温調節と熱中症の危険性に及ぼす影響

姫路独協大学 医療保健学部 理学療法学科 教授 大谷 秀憲氏

第1日目 6月4日(木)				
	A会場(4階401号室)	B会場(4階403号室)	C会場(4階404号室)	D会場(4階405号室)
午前	■製品紹介セッション (9.50~11.50)	■繊維強化複合材料 (9.50~11.50)	■染色・機能加工 (9.50~11.50)	■テキスタイル・アパレルの 科学と工学 (9.50~11.50)
午後	■製品紹介セッション (13.00~16.40)	■繊維強化複合材料 (13.00~14.40) ■バーチャルテキスタイル (14.40~16.40)	■染色・機能加工 (13.00~15.00) ■繊維機械の科学と工学 (15.00~16.40)	■テキスタイル・アパレルの 科学と工学 (13.00~15.00) ■環境対応技術 (15.00~16.40)
特別講演会(16.50~17.50) 8階大ホール 暑熱環境下の運動時における環境条件が体温調節と熱中症の危険性に及ぼす影響 姫路独協大学 医療保健学部 理学療法学科 教授 大谷 秀憲氏				
18.00~19.00 ポスターセッション(プレゼンテーションタイム)(8階中小ホール)				
19.10~20.30 懇親会(7階サイエンスクラブレストラン)				
第2日目 6月5日(金)				
午前	■スマートテキスタイル (9.50~11.50)	■産業用繊維資材および不織布 (9.50~11.50)	■ナノファイバー (9.50~11.50)	■テキスタイル・アパレルの 科学と工学 (9.50~11.50)
午後	■スマートテキスタイル (13.00~14.20) 定時総会, 学会賞贈賞式, フェロー認定式(15.00~) (A会場4階401号室)	■繊維機械の科学と工学 (13.00~14.40)	■ナノファイバー (13.00~14.40)	■テキスタイル・アパレルの 科学と工学 (13.00~13.40) ■伝統的繊維製品および匠の技 (13.40~14.40)

参加費 会 員：8,000円(不課税) 発表者(会 員)：8,000円(不課税)
非 会 員：13,000円(税 別) 発表者(非 会 員)：8,000円(税 別)
学 生 会 員：3,000円(不課税) 発表者(学 生 会 員)：3,000円(不課税)
学 生 非 会 員：5,000円(税 別) 発表者(学 生 非 会 員)：5,000円(税 別)

※事前申込(5月28日(木))をお勧めします。5月28日以降の申込は2,000円増となります。

申 込 「第73回年次大会」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先(住所、電話番号)、④会員種別を記入の上、E-mailまたはFAXにて申し込み下さい。なお、学会HPからも申込ができます。

申込先 日本繊維機械学会(TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp)

発表時間 一般講演：講演時間20分(講演15分, 質疑応答4分, 次の演者との交代1分)
セッション基調講演：講演時間40分(講演35分, 質疑応答4分, 次の演者との交代1分)

6/4 (木) 第一日目



製品紹介セッション (9.50~11.50)	
座長 迫部唯行 (ユニチカ) 9.50~10.30	
9.50	A1-01 糸むら形状を利用した新規織物の開発に関する研究 兵庫県立工業技術センター 繊維工業技術支援センター 佐伯 靖, ○東山幸央, 中野恵之, 藤田浩行
10.10	A1-02 繊維リサイクル新素材ボード「リフモ」の開発 門倉貿易 ○門倉建造, 小紫和彦 兵庫県工業技術センター 繊維工業技術支援センター 藤田浩行
座長 二ノ宮有希 (東レ) 10.30~11.10	
10.30	A1-03 プリント技術を用いてゴム材料をパターン配置したCFRPの開発 東京都立産業技術研究センター ○武田浩司, 西川康博
10.50	A1-04 リサイクル炭素繊維を用いた不織布の開発 日本毛織 ○福田泰弘, 宮本弘毅, 伊勢智一
座長 作田光浩 (東洋紡) 11.10~11.50	
11.10	A1-05 e テキスタイルを用いた亀裂検知センサの開発 東京都立産業技術研究センター ○窪寺健吾, 峯 英一 鉄道総合技術研究所 坂本達朗, 鈴木 慧
11.30	A1-06 スマート消防服を用いた暑熱順化トレーニングモニタリングシステムの開発 帝人 ○木村 祐, 林 宏和, 岩淵幸弘 大市大院工 高橋秀也 大市大院医・大市大健スポ 岡崎和伸
休憩 (11.50~13.00)	
製品紹介セッション (13.00~16.40)	
座長 福田泰弘 (日本毛織) 13.00~13.40	
13.00	A1-07 繊維機械用糸道について 湯浅糸道工業 ○神野 亮
13.20	A1-08 スライドニードルについて 島精機製作所 ○西野壽樹
座長 亀井孝典 (島精機製作所) 13.40~14.20	
13.40	A1-09 新型ナイロン用仮撚り機“REIKA-NYLON SZ” TMT マシナリー ○堀本克幸
14.00	A1-10 糸品質情報を活用した自動ワインダーと精紡機管理の最適化 村田機械 ○春日照之, 村山賢一
座長 武内俊次 (京都工芸繊維大学) 14.20~15.00	
14.20	A1-11 USTER EVS FABRIC VISION による自動検査のプロセスについて ウスターテクノロジーズ ○井上 盟
14.40	A1-12 防刃特性評価用試験治具の開発 東京都立産業技術研究センター ○樋口英一, 窪寺健吾
座長 藤田浩行 (兵庫県立工業技術センター繊維工業技術支援センター) 15.00~16.00	
15.00	A1-13 摩擦試験機を利用した新たな触覚評価のご提案 トリニティーラボ ○野村修平
15.20	A1-14 摩擦音と応力変形測定による生地等の手触り感評価法の原理と評価事例 三洋貿易 ○宮岡博之
15.40	A1-15 Fintex EnE Inc 製エレクトロスピンニング法によるナノファイバー製品「NANOXERA™」紹介 ヤギ ○小柴 遼, 竹腰基弘 信州大学 Ick Soo Kim
座長 河原喜久 (帝人フロンティア) 16.00~16.40	
16.00	A1-16 大量発汗時を想定した湿潤時の通気性に優れたスポーツウェアの開発 ミズノ ○田島和弥
16.20	A1-17 次世代プリントシューズの紹介 アシックス ○谷口憲彦, 高島慎吾, 小塚祐也, 三浦亜友, 西脇剛史



特別講演会 (16.50~17.50) 8階大ホール
暑熱環境下の運動時における環境条件が体温調節と熱中症の危険性に及ぼす影響
姫路独協大学 医療保健学部 理学療法学科 教授 大谷 秀憲氏

6/4 (木) 第一日目

▶403号室
B会場

繊維強化複合材料 (9.50~11.50)

- 座長 中西康雅 (三重大学) 9.50~10.50
- 9.50 B1-01 損傷進展解析に基づく FRP 積層材料の疲労寿命評価における回帰モデルの適用に関する研究
大阪大学 ○藤本森峰, 倉敷哲生, 李興盛, 花木宏修
NTN 次世代協働研究所 向山和孝
- 10.10 B1-02 複合材料を用いた垂直軸型風力発電機支持アームの設計に関する研究
大阪大学 ○于 昕冉, 李興盛, 向山和孝, 花木宏修, 倉敷哲生
- 10.30 B1-03 開繊繊維を用いた織物複合材料の損傷進展解析に関する研究
大阪大学 ○藤本真由, 向山和孝, 李興盛, 花木宏修, 倉敷哲生

座長 植松英之 (福井大学) 10.50~11.50

- 10.50 B1-04 ニードルパンチ技術を適用した発泡コアサンドイッチ複合材料の力学的特性
京都工芸繊維大学 ○大谷章夫, 織原海人
- 11.10 B1-05 その場重合により成形された炭素繊維強化ポリアミド 6 複合材料に含まれる未反応成分の評価
名古屋大学 ○寺田真利子, 井沢省吾, 山中敦彦
福井ファイバートック 小宮 巖
日本大学 平林明子, 平山紀夫
- 11.30 B1-06 炭素繊維強化エネルギーダイレクタを用いた CF/PPS 積層板の超音波スポット融着接合挙動
和歌山工業高等専門学校 ○堀内陸之, 平野有基, 田邊大貴

休憩 (11.50~13.00)

繊維強化複合材料 (13.00~14.40)

- 座長 仲井朝美 (岐阜大学) 13.00~14.00
- 13.00 B1-07 組紐構造を有する熱可塑性炭素繊維強化複合材料の力学特性
金沢大学 ○落合大知, 坂西映輝, 谷一泰正
石川県プレス組合 石野晴紀
北陸プレス 来丸秀俊
金沢大学 立野大地, 米山 猛, 喜成年泰
- 13.20 B1-08 多面体サンドイッチコア用ニット基材の開発
東京都立産業技術研究センター ○唐木由佑, 高橋俊也
利昌工業 豊川安枝
- 13.40 B1-09 強化基材の浸透係数に及ぼす測定条件の影響
北陸ファイバークラス ○矢野雄一, 北村雅之
京都工芸繊維大学 中島広貴, 大谷章夫
- 座長 倉敷哲生 (大阪大学) 14.00~14.40
- 14.00 B1-10 オープンモールド成形法の成形条件が熱可塑性樹脂複合材料パイプの含浸状態に与える影響
岐阜大学 ○札内 彰, 薫田淳平
京都工芸繊維大学 菊池隆太, 大谷章夫
岐阜大学 仲井朝美
- 14.20 B1-11 熱可塑性樹脂の分子構造が強化繊維との接着性に及ぼす影響
福井大学 ○吉田 洸, 山口綾香, 植松英之, 山根正睦, 田上秀一

バーチャルテキスタイル (14.40~16.40)

- 座長 横山敦士 (京都工芸繊維大学) 14.40~15.40
- 14.40 B1-12 ブラジャーの設計支援のための型紙の三次元形状予測
~第三報: 複雑なパターン形状に対する汎用性の拡張~
大阪大学 ○若松栄史, 白井恭介
大阪府立大学 森永英二
ワコール 久保貴裕
- 15.00 B1-13 組物状構造物の屈曲挙動シミュレーション
大阪大学 ○成田周平, 若松栄史
大阪府立大学 森永英二
- 15.20 B1-14 外力による微小変形の生じたブラジャーカップの変形形状簡易予測手法
大阪大学 ○吉田皓太郎, 若松栄史
大阪府立大学 森永英二
ワコール 久保貴裕
- 座長 若松栄史 (大阪大学) 15.40~16.40
- 15.40 B1-15 不均質性を考慮した織物構造体の大変形構造解析モデルに関する研究
京都工芸繊維大学 ○Yu Zhijia, 横山敦士
- 16.00 B1-16 運動条件下におけるスポーツアパレル機能性の評価
アシックス ○小澤明裕, 角奈那子, 瀧井靖歩, 鶴澤大樹
- 16.20 B1-17 簡易数値モデルを用いたシューズ用経編地の引張り挙動予測
アシックス ○岩佐雄太郎, 野々川舞, 三浦亜友, 谷口憲彦

6/4 (木) 第一日目



染色・機能加工 (9.50~11.50)	
座長 奥林里子 (京都工芸繊維大学) 9.50~10.30	
9.50	C1-01 光を用いた染毛 III. 染色性・堅ろう性・課題 京都工芸繊維大学 ○安永秀計, 内田晶子
10.10	C1-02 光を用いた染毛 IV. 染色機構 京都工芸繊維大学 ○安永秀計, 内田晶子
座長 廣垣和正 (福井大学) 10.30~11.10	
10.30	C1-03 カテキン類の酸化反応を活用する白髪染めにおける染色性の向上 産業技術短期大学 ○松原孝典, 尾仲真菜, 伊勢直香, 渡邊克樹, 櫻井千寛
10.50	C1-04 ジアセテートのログウッドによる染色挙動 椋山女学園大学 ○上甲恭平 名古屋学芸大学 鷲津かな子
座長 奥林里子 (京都工芸繊維大学) 11.10~11.50	
11.10	C1-05 【セッション基調講演】 SDGs に対応するための染色・加工の技術 福井大学 ○堀 照夫
休憩 (11.50~13.00)	
染色・機能加工 (13.00~15.00)	
座長 安永秀計 (京都工芸繊維大学) 13.00~14.00	
13.00	C1-07 電子線照射により固体高分子材料に発生するラジカルの能動的消滅 京都工芸繊維大学 ○東 直希, 坂井 互, 奥林里子
13.20	C1-08 超臨界二酸化炭素による綿糸への糊付け/糊抜き 京都工芸繊維大学 ○伊藤 宰, HebaGhanayem, 奥林里子 伊澤タオル 増田芳治
13.40	C1-09 酢酸セルロースの超臨界二酸化炭素を用いた多孔化 京都工芸繊維大学 ○田中大貴, 奥林里子 伊澤タオル 増田芳治
座長 松原孝典 (産業技術短期大学) 14.00~15.00	
14.00	C1-10 超臨界二酸化炭素を媒体としたナイロン6布帛への金属複合による高耐光堅牢性着色布の調製 福井大学 ○吉野真司, 田畑 功, 堀 照夫, 廣垣和正 東リ 梶村康平
14.20	C1-11 PNIPAM の電子線グラフト重合による SG・SR 性を両立した布帛の防汚性に及ぼす布帛構造の影響 福井大学 ○立松大河, 田畑 功, 堀 照夫, 廣垣和正 倉敷紡績 森島英暢, 本田拓也, 杉山 稔
14.40	C1-12 電子線グラフト重合により PNIPAM 共重合鎖を導入した布帛の SG・SR 性に及ぼすグラフト鎖の構造の影響 福井大学 ○廣垣和正, 加藤弘樹, 田畑 功, 堀 照夫 倉敷紡績 森島英暢, 杉山 稔
繊維機械の科学と工学 (15.00~16.40)	
座長 加賀田翔 (TMTマシナリー) 15.00~16.00	
15.00	C1-13 酸化金属を用いた機能性触媒紙の合成と評価 京都工芸繊維大学 ○吉富達也, 井野晴洋
15.20	C1-14 テイクアップワインダの流れ場解析と風損低減 金沢大学 ○渡邊拓時 TMT マシナリー 澤田 淳 金沢大学 喜成年泰
15.40	C1-15 糸パッケージ形状変形が流れ場に与える影響 金沢大学 ○渡邊拓時 TMT マシナリー 澤田 淳 金沢大学 喜成年泰
座長 山 和史 (津田駒工業) 16.00~16.40	
16.00	C1-16 回転体に適用可能な振動減衰ダンパの開発 TMT マシナリー ○加賀田翔, 小島匠吾 名古屋大学 石田幸男
16.20	C1-17 VORTEX®870EX ~高速紡績と省エネを実現~ 村田機械 ○大澤伊織

6/4 (木) ー第1日目

▶405号室
会場

テキスタイル・アパレルの科学と工学 (9.50~11.50)

- 座長 徳山孝子 (神戸松蔭女子学院大学) 9.50~10.10
- 9.50 D1-01 承認欲求行為に伴う若者のファッション選択
神戸学院大学 ○辻 幸恵
- 座長 山本貴則 (大阪産業技術研究所) 10.10~10.50
- 10.10 D1-02 RT法を用いた摩擦特性による布の表面特性の判別
金沢大学 ○品川裕毅, 京田拓巳, 立矢 宏, 若子倫菜, 喜成年泰
- 10.30 D1-03 スライドファスナの摺動音が聴覚による摺動感に及ぼす影響
信州大学 ○平松昂也, 涌本篤志, 金井博幸
YKK 竹久文康, 角 真一
- 座長 朱春紅 (信州大学) 10.50~11.50
- 10.50 D1-04 紙管の表面特性の測定
神戸大学 ○秦 克史, 井上真理, 福山博明, 村田長嗣
- 11.10 D1-05 編構造が編布の曲げ特性に及ぼす影響
京都工芸繊維大学 ○武内俊次, 河原田将也, 鋤柄佐千子
- 11.30 D1-06 Applying elastic inlay in spacer fabric for vibration isolation
Kyoto Institute of Technology ○Yu Annie, Sukigara Sachiko, Masuda Arata

休憩 (11.50~13.00)

テキスタイル・アパレルの科学と工学 (13.00~15.00)

- 座長 武内俊次 (京都工芸繊維大学) 13.00~14.00
- 13.00 D1-07 六角柱状の計装マネキンを用いた防火服の空気層再現下における遮熱性の評価
信州大学 ○清田龍太郎, 若月 薫
EMPA Simon Annaheim
信州大学 森川英明
- 13.20 D1-08 防火服に用いる3次元構造生地最適な評価手法の開発 (放射熱暴露)
信州大学 ○若月 薫, 指出幸介, 坂田 詢, 渡邊憲道, 森川英明
- 13.40 D1-09 放射熱・紫外線に起因する防火服生地の性能変化と構成繊維による傾向
信州大学 ○松原 南, 若月 薫, 森川英明
- 座長 井上真理 (神戸大学) 14.00~15.00
- 14.00 D1-10 円筒構造曲げ特性の測定法の開発と新防刃服構造の一例
信州大学 ○鮑 力民, 矢澤大基, 福田泰弘, 若月 薫, 森川英明
- 14.20 D1-11 格子型サンドイッチ構造の一体化製織方法の検討
信州大学 ○大崎早恵, 朱春紅
秋田県立大学 施 建
信州大学 森川英明, 鮑力民
- 14.40 D1-12 スキンモデルを用いた救急服・感染防止衣のコンフォート度の解析
信州大学 ○小林陽太, 若月 薫, 木村そら, 森川英明

環境対応技術 (15.00~16.40)

- 座長 内丸もと子 (カラーループ) 15.00~15.40
- 15.00 D1-13 繊維製品の再利用と社会貢献
尚綱学院大学 ○玉田真紀
- 15.20 D1-14 作りての存在を認識させるデザインー低価格の服を考えるー
滋賀県立大学 ○石田菜奈実, 森下あおい, 池松律香
元滋賀県立大学 川井琴音
- 座長 豊田 宏 (太陽工業) 15.40~16.40
- 15.40 D1-15 竹繊維添加ABS樹脂のめっき性と塗装性
関東学院大学 ○秦占杰, 大井康寛, 佐野慶一郎, 渡邊充広, 武田克彦
- 16.00 D1-16 消臭素材 DEOATAK[®] シリーズの紙おむつへの応用 (続報)
高砂香料工業 ○各務佑哉, 宮原英生, 平本忠浩
リブドゥコーポレーション 太田義久, 長谷部勇樹, 垣鏑裕介
- 16.20 D1-17 ホストゲスト化学による強靱な自己修復性高分子材料の製造・評価
大阪大学 ○大崎基史, 高橋賢作, 高島義徳, 原田 明

6/4 (木) — 第1日目

8階
ポスター会場

ポスターセッション 学術研究発表コーナー 18.00~19.00

- P1-01 A novel solution electrospinning technology in combination with non-solvent induced phase separation for ultrafine polymeric nanofiber preparation
福井大学 ○王 栩杉, 中根幸治
- P1-02 繊維布地の皮膚接触が手の位置認識に与える効果
大阪大学 ○橋本和樹, 金子美樹, 重松大輝, 清野 健
- P1-03 仮撚加工機における撚形態とサージングの関係
福井工業高等専門学校 ○圓道瑛太, 金田直人
- P1-04 金属ナノ粒子被覆による導電性マルチフィラメントの開発
大阪府立大学 ○田邊 壮, 松井響平, 孫 術益, 山本陽二郎, 椎木 弘
- P1-05 カーボンナノチューブ分散液を原料としたモノフィラメント繊維の調製
岡山大学 ○入江智紀, 渡邊貴一, 小野 努
- P1-06 大量発汗時を想定した湿潤時の通気性に優れたスポーツウェアの開発
ミズノ ○田島和弥
- P1-07 作りでの存在を認識させるデザイン - 低価格にの服を考える -
滋賀県立大学 ○石田菜奈実, 森下あおい, 池松律香
元滋賀県立大学 川井琴音
- P1-08 Influence of dyeing Conditions on Dyeability of Cotton Fabric with Reactive Disperse Dye under Supercritical Carbon Dioxide
福井大学 ○Dalia Nasser Zaghloul, 中村圭吾, 田畑 功, 堀 照夫, 中根幸治, 廣垣和正
ダミエッタ大学 Tarek Abou Elmaaty
- P1-09 RT 法を用いた摩擦特性による布の表面特性の判別
金沢大学 ○品川裕毅, 京田拓巳, 立矢 宏, 若子倫菜, 喜成年泰
- P1-10 マルチブレイダにおける経路設計シミュレーションの開発
金沢大学 ○坂西映輝
谷口製紐 谷口道夫
金沢大学 喜成年泰
- P1-11 糸パッケージ形状変形が流れ場に与える影響
金沢大学 ○渡邊拓時
TMT マシナリー 澤田 淳
金沢大学 喜成年泰
- P1-12 次世代プリントシューズの紹介
アシックス ○高島慎吾, 小塚裕也, 谷口憲彦, 三浦亜友, 西脇剛史
- P1-13 マイクロ流路における非ニュートン流体の流速分布
愛媛大学 ○村上真也, 松浦大輝, 保田和則
- P1-14 ZnONr/AgNPs/CNF を用いたアンモニアガスセンサの開発
信州大学 ○Yuji Suzuki, Ick Soo Kim
- P1-15 Preparation of Antibacterial wound dressing by using Diclofenac sodium salt
信州大学 ○Muhammad Nauman Sarwar, Ick Soo Kim
- P1-16 損傷進展解析に基づく FRP 積層材料の疲労寿命評価における回帰モデルの適用に関する研究
大阪大学 ○藤本森峰, 倉敷哲生, 李興盛, 花木宏修
NTN 次世代協働研究所 向山和孝
- P1-17 不均一核から生成した静電相互作用型コロイド結晶の安定性に及ぼす基板表面の効果
福井大学 ○辻野 翼, 田畑 功, 堀 照夫, 廣垣和正
- P1-18 レーザ溶融静電紡糸法によるポリエチレン/ポリビニルブチラール複合フィルムからのポリエチレンナノ繊維の作製
福井大学 ○柴原寛太, Mohammad Zakaria, 中根幸治

6/4 (木) 第1日目

8階
ポスター会場

ポスターセッション 学術研究発表コーナー 17.40~18.40

- P1-19 竹繊維添加 ABS 樹脂のめっき性と塗装性
関東学院大学 ○秦占杰, 大井康寛, 佐野慶一郎, 渡邊充広, 武田克彦
- P1-20 X線CTによる捺染糊の浸透性評価
京都市産業技術研究所 ○篠内 快
- P1-21 金ナノ粒子/セルロースナノファイバ複合膜によるセンシング
大阪府立大学 ○松井響平, 田邊 壮, 孫 術益, 椎木 弘
- P1-22 寒冷環境用スマートウェアの開発とその応用 - 北極冒険における計測の実現 -
大阪大学 ○金子美樹
荻田泰永遠征事務局 荻田泰永
筑波大学 清野 隼, 麻見直美
広島大学 緒形ひとみ
大阪大学 清野 健
- P1-23 組紐およびY字型異形断面ポリL乳酸繊維糸を用いた子宮頸部細胞採取ブラシの吸着量について
神戸女子大学 ○森野ひとみ, 平田耕造
兵庫県立工業技術センター 中野恵之
京都工芸繊維大学 山根秀樹
西脇市立西脇病院 野村和久
- P1-24 セルロースナノファイバー分散流体の単純せん断流動下における高分子の影響
愛媛大学 ○川又俊介, 上野颯也, 保田和則
- P1-25 酸化金属を用いた機能性触媒紙の合成と評価
京都工芸繊維大学 ○吉富達也, 井野晴洋
- P1-26 銅めっき繊維におけるめっき密着性の定量的評価
公益財団法人鉄道総合技術研究所 ○上條弘貴
- P1-27 シリカ-PVA ナノファイバーの作製と評価
信州大学 ○Yuki Kikuchi, Ick Soo Kim
- P1-28 疎水性ナノファイバーから親水性ナノファイバーへの改良に関する研究
信州大学 ○Wada Kosei, Ick Soo Kim
- P1-29 異なる繊維原料による高密度固化熱特性
文化学園大学 ○熊谷伸子, 岡林誠士
近畿大学 金田奈実, 吉國幸治, 井田民男
- P1-30 導電糸を用いた伸縮布センサによる動き検知
リンテック ○萩原佳明, 河原 準, 大類知生
- P1-31 蜂蜜を混合した抗菌性セルロースアセテートナノファイバーの作製
信州大学 ○Takumi Yamaguchi, Ick Soo Kim
- P1-32 衣類スチーマーの布の折しわ回復性の評価
新潟大学 ○杉村桃子, 佐々木華乃, 中村和吉
- P1-33 炭素繊維強化エネルギーダイレクタを用いたCF/PPS積層板の超音波スポット融着接合挙動
和歌山工業高等専門学校 ○堀内睦之, 平野有基, 田邊大貴
- P1-34 超臨界二酸化炭素中でのポリエステル繊維の動的収縮挙動
福井大学 ○廣垣和正, 平田豊章, 田畑 功, 堀 照夫
- P1-35 電子線グラフト重合によりPNIPAM共重合鎖を導入した布帛のSG・SR性に及ぼすグラフト鎖の構造の影響
福井大学 ○廣垣和正, 加藤弘樹, 田畑 功, 堀 照夫
倉敷紡績 森島英暢, 杉山 稔

6/4 (木) — 第1日目

8階
ポスター会場

ポスターセッション 製品紹介コーナー 18.00~19.00

- P2-01 摩擦音と応力変形測定による生地等の手触り感評価法の原理と評価事例
三洋貿易 ○宮岡博之
- P2-02 新型ナイロン用仮撚り機“REIKA-NYLON SZ”
TMT マシナリー ○堀本克幸
- P2-03 スライドニードルについて
島精機製作所 ○西野壽樹
- P2-04 リサイクル炭素繊維を用いた不織布の開発
日本毛織 ○福田泰弘, 宮本弘毅, 伊勢智一
- P2-05 糸むら形状を利用した新規織物の開発に関する研究
兵庫県立工業技術センター 繊維工業技術支援センター 佐伯 靖, ○東山幸央, 中野恵之, 藤田浩行
- P2-06 混織メルトブロー技術の応用
日本ノズル ○出口章時, 松村大樹
- P2-07 革新的複合紡糸技術 NANODESIGN[®]を活用した新素材
東レ ○鳥谷部慧悟
- P2-08 摩擦試験機を利用した新たな触覚評価のご提案
トリニティーラボ ○野村修平
- P2-09 e テキスタイルを用いた亀裂検知センサの開発
東京都立産業技術研究センター ○窪寺健吾, 峯 英一
鉄道総合技術研究所 坂本達朗, 鈴木 慧
- P2-10 プリント技術を用いてゴム材料をパターン配置したCFRPの開発
東京都立産業技術研究センター ○武田浩司, 西川康博
- P2-11 防刃特性評価用試験治具の開発
東京都立産業技術研究センター ○樋口英一, 窪寺健吾
- P2-12 小型温度センサー, サーモグラフィによる身体の温度計測について
ニッシン産業 ○杉山裕一
- P2-13 多面体サンドイッチコア用ニット基材の開発
東京都立産業技術研究センター ○唐木由佑, 高橋俊也
利昌工業 豊川安枝
- P2-14 Fintex EnE Inc 製エレクトロスピンニング法によるナノファイバー製品「NANOXERATM」紹介
ヤギ ○小柴 遼, 竹腰基弘
信州大学 Ick Soo Kim
- P2-15 繊維リサイクル新素材ボード「リフモ」の開発
門倉貿易 ○門倉建造, 小紫和彦
兵庫県工業技術センター 繊維工業技術支援センター 藤田浩行
- P2-16 遺伝子組み換えカイコが創る蛍光タンパク含有シルクの用途・商品開発
アトリエアイ ○大喜多弘隆
- P2-17 先端ポリエステル素材の紹介
帝人フロンティア ○河原喜久, 逢坂弘幸
- P2-18 触覚計測関係について
テック技販 ○和田 潤
- P2-19 繊維機械用糸道について
湯浅糸道工業 ○神野 亮

6/5 (金) ー 第2日目



スマートテキスタイル (9.50~11.50)

座長 堀 照夫 (福井大学) 9.50~10.50

- 9.50 A2-01 金属ナノ粒子被覆による導電性マルチフィラメントの開発
大阪府立大学 ○田邊 壮, 松井響平, 孫 術益, 山本陽二郎, 椎木 弘
- 10.10 A2-02 金ナノ粒子/セルロースナノファイバ複合膜によるセンシング
大阪府立大学 ○松井響平, 田邊 壮, 孫 術益, 椎木 弘
- 10.30 A2-03 導電糸を用いた伸縮布センサによる動き検知
リンテック ○萩原佳明, 河原 準, 大類知生

座長 椎木 弘 (大阪府立大学) 10.50~11.50

- 10.50 A2-04 銅めっき繊維におけるめっき密着性の定量的評価
鉄道総合技術研究所 ○上條弘貴
- 11.10 A2-05 導電性布を用いた貼り付け型多層布回路
大阪市立大学 ○西村大生, 吉本佳世, 高橋秀也
ミツヤ 前川 士
- 11.30 A2-06 寒冷環境用スマートウェアの開発とその応用 -北極冒険における計測の実現-
大阪大学 ○金子美樹
荻田泰永遠征事務局 荻田泰永
筑波大学 清野 隼, 麻見直美
広島大学 緒形ひとみ
大阪大学 清野 健

休憩 (11.50~13.00)

スマートテキスタイル (13.00~14.20)

座長 高橋秀也 (大阪市立大学) 13.00~13.40

- 13.00 A2-07 pH 応答性色素を添加した電界紡糸ポリスチレンファイバ膜のガス応答性と電気機械特性
京都工芸繊維大学 ○川嶋拓馬, 北 涉, 石井佑弥
- 13.20 A2-08 バイオベースポリマーからなる電界紡糸ファイバ膜の帯電および電気機械特性
京都工芸繊維大学 ○由井陽之
北陸先端大学 仲林裕司
京都工芸繊維大学 石井佑弥

座長 石井佑弥 (京都工芸繊維大学) 13.40~14.20

- 13.40 A2-09 e-テキスタイルと電気・通信用電線との接続方法の検討
福井県工業技術センター ○辻 堯宏, 笹山秀樹, 埴山千尋, 福留秀渡
- 14.00 A2-10 e-テキスタイルに適用可能な屈曲試験法の研究
福井県工業技術センター ○福留秀渡, 笹山秀樹, 埴山千尋, 辻 堯宏

定時総会 (15.00~)

学会賞贈賞式・フェロー認証式 (定時総会終了後)

6/5 (金) 一第2日目



産業用繊維資材および不織布 (9.50~11.50)	
座長 西村正樹 (大阪産業技術研究所) 9.50~10.50	
9.50	B2-01 PP/PET 混織メルトブローン不織布の構造および物性の評価 信州大学 ○金慶孝, 杉田凌子, 今成混生, 石川剛臣, 菅原昂亮, 伊香賀敏文, 大越 豊
10.10	B2-02 フェイシャルマスク用不織布の物性と触感 京都工芸繊維大学 ○木本絢香 滋賀大学 與倉弘子 Jacob Holm & Sons AG 本松 誠 京都工芸繊維大学 鋤柄佐千子
10.30	B2-03 炭素繊維不織布における繊維の方向性に関する研究 福井県工業技術センター ○笹口典央, 飯島広和, 伊與寛史, 替地 慎
座長 笹山秀樹 (福井県工業技術センター) 10.50~11.50	
10.50	B2-04 不織布上への真空紫外光を用いた高精細印刷による電気配線の作製 大阪産業技術研究所 ○二谷真司, 前田和紀, 小森真梨子, 宇野真由美
11.10	B2-05 不織布系フィルター材における濁水中の細粒分捕捉性能 大阪産業技術研究所 ○西村正樹 奥村組 小河篤史 地域地盤環境研究所 藤原照幸 日本不織布協会 矢井田修 環境地盤工学研究所 嘉門雅史
11.30	B2-06 福島県内除去土壌等が封入された耐候性大型土のうの袋体性能試験 福島県環境創造センター, 現・国立環境研究所 ○高橋勇介 大阪産業技術研究所 西村正樹
休憩 (11.50~13.00)	
繊維機械の科学と工学 (13.00~14.40)	
座長 金田直人 (福井工業高等専門学校) 13.00~13.40	
13.00	B2-07 マイクロ流路における非ニュートン流体の流速分布 愛媛大学 ○村上真也, 松浦大輝, 保田和則
13.20	B2-08 メビウスの反転公式を用いた織物組織図の数え上げ あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター ○松浦 勇
座長 牧野智義 (豊田自動織機) 13.40~14.40	
13.40	B2-09 仮撚加工機における撚形態とサージングの関係 福井工業高等専門学校 ○圓道瑛太, 金田直人
14.00	B2-10 ディスクフリクション仮撚加工機における施撚部の機能性評価 福井工業高等専門学校 ○金田直人 福井大学 佐々遼介
14.20	B2-11 マルチブレイダにおける経路設計シミュレーションの開発 金沢大学 ○坂西映輝 谷口製紐 谷口道夫 金沢大学 喜成年泰

6/5 (金) 一第2日目



ナノファイバー (9.50~11.50)

座長 山下義裕 (福井大学) 9.50~10.50

- 9.50 C2-01 セルロースナノファイバー分散流体の単純せん断流動下における高分子の影響
愛媛大学 ○川又俊介, 上野颯也, 保田和則
- 10.10 C2-02 Manuka honey incorporated cellulose acetate nanofibers as potential wound dressing
信州大学 ○Azeem Ullah, Ick Soo Kim
- 10.30 C2-03 Nanofibers for heavy metal adsorption
信州大学 ○Sana Ullah, Ick Soo Kim

座長 向井康人 (名古屋大学) 10.50~11.50

- 10.50 C2-04 Fabrication of polyethylene nanofibers from polyethylene/ethylene-co-vinyl alcohol blend film
福井大学 ○Zakaria Mohammad, 柴原寛太, 中根幸治
- 11.10 C2-05 Nanofibers for Biomedical and environmental
信州大学 ○Motahira Hashmi, Ick Soo Kim
- 11.30 C2-06 Synthesis of highly conductive r-PET Nanofibers by Electroless deposition
信州大学 ○Hussain Nadir, Ick Soo Kim

休憩 (11.50~13.00)

ナノファイバー (13.00~14.40)

座長 金翼水 (信州大学) 13.00~14.00

- 13.00 C2-07 A novel solution electrospinning technology in combination with non-solvent induced phase separation for ultrafine polymeric nanofiber preparation
福井大学 ○王 栩杉, 中根幸治
- 13.20 C2-08 カーボンナノチューブ分散液を原料としたモノフィラメント繊維の調製
岡山大学 ○入江智紀, 渡邊貴一, 小野 努
- 13.40 C2-09 レーザ溶融静電紡糸法によるポリエチレン/ポリビニルブチラール複合フィルムからのポリエチレンナノ繊維の作製
福井大学 ○柴原寛太, Mohammad Zakaria, 中根幸治

座長 中根幸治 (福井大学) 14.00~14.40

- 14.00 C2-10 親油性ナノファイバー膜による微小油滴の合一分離特性
名古屋大学 ○向井康人, 原 幹
- 14.20 C2-11 耐水性 PVA/ウレタンナノファイバー積層マスク
福井大学 ○山下義裕

6/5 (金) 一第2日目



テキスタイル・アパレルの科学と工学 (9.50~11.50)

座長 堀場洋輔 (信州大学) 9.50~10.50

- 9.50 D2-01 スポーツブラの機能評価指標と着用感の関連分析
アシックス ○瀧井靖歩, 田川武弘
- 10.10 D2-02 リバースエンジニアリングによる救急服・感染防止衣の動作快適性に関するプレリミナリスタディ
信州大学 ○木村そら, 小林陽太, 若月 薫
文化学園大学 亀谷英杏
信州大学 森川英明, 朱春紅, 篠原克明
- 10.30 D2-03 クーリング用試作冷却ベストの熱・水分移動特性
京都女子大学 ○坂下理穂, 諸岡晴美
富山県産業技術センター 中橋美幸

座長 松岡敏生 (三重県工業研究所) 10.50~11.50

- 10.50 D2-04 医療用 X 線防護衣の開発に関する基礎的研究ー温熱的着用性能の観点からー
京都女子大学 ○熊田亜矢子, 坂下里穂, 諸岡晴美
- 11.10 D2-05 成人女子 3 次元人台生成による特徴形状の分類
三重大学 ○増田智恵
オンワード樫山 山本幸生
- 11.30 D2-06 筋骨格シミュレーションを用いた衣服の動作快適性評価に関する研究
信州大学 ○堀場洋輔, 西山茉莉, 乾 滋

休憩 (11.50~13.00)

テキスタイル・アパレルの科学と工学 (13.00~13.40)

座長 丸 弘樹 (日本女子大学) 13.00~13.40

- 13.00 D2-07 スペーサーファブリックの構造が触感に及ぼす影響
京都工芸繊維大学 ○木田隼也, 鋤柄佐千子
- 13.20 D2-08 布の特徴を示す触感と触り方の関係
京都工芸繊維大学 ○中西真澄, 鋤柄佐千子

伝統的繊維製品および匠の技 (13.40~14.40)

座長 高井由佳 (大阪産業大学) 13.40~14.40

- 13.40 D2-09 京都工芸繊維大学収蔵染織品のうち衣類について
京都工芸繊維大学 ○西村太良, 行松啓子, 佐々木良子, 並木誠士
- 14.00 D2-10 組紐作製における硬さ指導の検証
つたや ○木村章子
大阪産業大学 後藤彰彦
京都工芸繊維大学 来田宣幸
- 14.20 D2-11 組紐および Y 字型異形断面ポリ L 乳酸繊維糸を用いた子宮頸部細胞採取ブラシの吸着量について
神戸女子大学 ○森野ひとみ, 平田耕造
兵庫県立工業技術センター 中野恵之
京都工芸繊維大学 山根秀樹
西脇市立西脇病院 野村和久

第73回年次大会 実行委員会

実行委員長	山本 貴則(大阪産業技術研究所)	
副委員長	小野 努(岡山大学)	橋本 欣三(TMTマシナリー)
	田上 秀一(福井大学)	
実行委員	荒木 聰之(住化ケムテックス)	谷口 憲彦(アシックス)
	石井 佑弥(京都工芸繊維大学)	解野 誠司(大阪成蹊短期大学)
	井上 真理(神戸大学)	徳山 孝子(神戸松蔭女子学院大学)
	上坂 貴宏(京都市産業技術研究所)	豊田 宏(太陽工業)
	植松 英之(福井大学)	仲井 朝美(岐阜大学)
	内丸もと子(カラーループ)	中西 康雅(三重大学)
	榎本 雅穂(京都女子大学)	中根 幸治(福井大学)
	太田 成利(村田機械)	西村 正樹(大阪産業技術研究所)
	岡田 倫子(滋賀県東北部工業技術センター)	二ノ宮有希(東レ)
	岡本 陽子(神戸女子大学)	福田 泰弘(日本毛織)
	奥林 里子(京都工芸繊維大学)	東山 幸央(兵庫県立工業技術センター)
	小田 涼太(三晶)	廣垣 和正(福井大学)
	勝圓 進(倉敷紡績)	藤田 浩行(兵庫県立工業技術センター)
	金井 博幸(信州大学)	堀 照夫(福井大学)
	金田 直人(福井工業高等専門学校)	堀場 洋輔(信州大学)
	亀井 孝典(島精機製作所)	牧野 智義(豊田自動織機)
	河原 喜久(帝人フロンティア)	松岡 敏生(三重県工業研究所)
	鞠谷 雄士(東京工業大学)	松原 孝典(産業技術短期大学)
	喜成 年泰(金沢大学)	丸 弘樹(日本女子大学)
	金 翼 水(信州大学)	向井 康人(名古屋大学)
	倉敷 哲生(大阪大学)	森下あおい(滋賀県立大学)
	桑原 教彰(京都工芸繊維大学)	森下美樹子(カケンテストセンター)
	桑原 里実(和洋女子大学)	矢井田 修(日本不織布協会)
	近藤 幹也(東京都立産業技術研究センター)	保田 和則(愛媛大学)
	才脇 直樹(奈良女子大学)	安永 秀計(京都工芸繊維大学)
	作田 光浩(東洋紡)	山 和史(津田駒工業)
	迫部 唯行(ユニチカ)	山下 義裕(福井大学)
	笹山 秀樹(福井県工業技術センター)	奥倉 弘子(滋賀大学)
	椎木 弘(大阪府立大学)	横山 敦士(京都工芸繊維大学)
	高井 由佳(大阪産業大学)	若松 栄史(大阪大学)
	武内 俊次(京都工芸繊維大学)	

講演会「繊維の進化～進化するファイバー・プロセス・アパレル～」

昔から続くテキスタイルの製造。しかし、その中身は進化を続けています。

機能、サステナブル原料の登場、高速機械の開発、快適性と運動性を併せ持つスポーツ衣料、衣服のIoT化など時代とともに繊維は進化を遂げています。

本講演会では合繊繊維の進化についての基調講演をはじめ、繊維機械、天然繊維、スポーツ衣料、ウェアラブルデバイスの5つの分野に関して、研究・開発事例、製品の返還や進化の歴史についての紹介・今後に向けた取り組みなどをお話頂きます。

年代、職種を問わず、多くの方々にとって参考になる講演会になっておりますので、多数のご参加をお待ちしています。

期 日 2020年6月19日(金)

会 場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内 容 予定

10.00~11.30

基調講演「合成繊維の進化」

..... 東レ(株) 繊維研究所 所長 荒西 義高

11.40~12.40

講演(1)「VORTEX 紡績法の進化」

..... 村田機械(株) 繊維機械事業部 営業部 VORTEX プロダクトマネージャー 森 昭二

13.40~14.40

講演(2)「天然繊維の高機能化 - マイクロ波処理技術 -」

..... (国研)産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門 上級主任研究員 西岡 将輝

14.50~15.50

講演(3)「暑熱対策衣服の研究開発 - 生地開発から製品評価まで -」

..... (株)アシックス スポーツ工学研究所 主任研究員 松本 直子

16.00~17.00

講演(4)「ウェアラブルデバイス開発の歴史と国際標準化」

..... 東洋紡(株) 総合研究所 コーポレート研究所 主幹 前田 郷司

定 員 40名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 会員 15,000円, 協賛学協会員 15,000円, 非会員 25,000円, 学生会員 1,000円, 学生非会員 2,000円 (税別)

申 込 「講演会繊維の進化(仮)」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先(所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会HPよりWEB申込 (<https://tmsj-orjp.sslwww.jp/lecture/>) みができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail: info@tmsj.or.jp

「テキスタイルカレッジ」のご案内

■「テキスタイルカレッジ」について

本学会は平成8年度から「テキスタイルカレッジ」を開講し、人材の育成に努めてまいりました。それから約20年が過ぎ、繊維や繊維機械に関する学術・技術は大きく発展する一方、繊維産業を取り巻く環境も大きな変貌を遂げてきました。

このような背景を鑑み、「テキスタイルカレッジ」の内容を平成29年度に見直しました。これまでの「テキスタイルカレッジ」で企図した“繊維・繊維機械産業を担う人材の育成”という目標を継承しつつ、最新の知識・技術を射程に捉えられる基礎的な知識について、より体系的・系統的に学習できる講座です。

■「テキスタイルカレッジ」の対象と内容

本講座は、繊維の基礎的な知識を体系的に学ぼうとする職業人や学生を対象としています。特に、繊維関連業務に就いて間もない方や、基礎的知識について改めて学びなおしたい方、また繊維関連企業への就職を考えている方を対象としています。

そこで、2日間で繊維と布づくりの概要について学習できる「入門」、「糸」「布」「製品」それぞれの工程の基礎について学べる「専門講座」を設けました。

一方で、繊維関連業務に従事しながら、さらにその知識を深めたいと考えている方もいらっしゃると思います。そのような既に実務に就いている職業人には「実用」講座を設けるなど、受講者の希望に応じた種々の内容を準備いたしました。

企業など各機関の計画的な人材育成、繊維および繊維機械に関する基礎的知識の習得・再確認のために、「テキスタイルカレッジ」をご利用下さい。

「テキスタイルカレッジ」開講計画（2020年度）

分類	開 講 日	講 座 名
入門	6/24(水), 25(木)	1. 「2日で学ぶせんいと布づくり」(2日)
専 門 講 座	7/7(火)	1. 「天然繊維の糸づくり」(1日)
	7/17(金)	2. 「化学繊維の糸づくり」(1日)
	12月予定	3. 「合成繊維(実用)」(1日)
	10月予定	1. 「組物」(0.5日)
	10月予定	2. 「織物」(1日)
	10月予定	3. 「編物」(1日)
	9/17(木)	4. 「不織布」(1日)
	9/25(金)	5. 「染色加工(基礎)」(1日)
	11/26(木), 11/27(金)	6. 「染色加工(実務と応用)」(2日)
	2月予定	1. 「アパレル製品設計の基本」(1日)
	11月予定	2. 「繊維製品の感覚性能-アパレル製品を中心として」(1日)
	11月予定	3. 「実習: 感性評価のための布特性」(1日)
	2月予定	4. 「資材用繊維」(1日)
	3月予定	5. 「繊維製品の品質管理と品質保証」(1日)

テキスタイルカレッジ

入門講座「2日で学ぶせんいと布づくり」

テキスタイルカレッジシリーズの入門編として、繊維工学を系統的に学ぶ機会の少なかった新入社員の方、新しく繊維業務に携わられる方などを対象に、2日間でせんいと布づくりの大まかな流れ・基本的用語等を理解できるように企画しました。

企業や大学で既に繊維業務に携わっておられる方にとっては、繊維と繊維製品の製造、性能、用途について再認識していただく場になればと思います。関係各位、多数の方々のご参加をお待ちしています。

期 日 2020年6月24日(水)、25日(木)

会 場 大阪科学技術センタービル(大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内 容 予定, 2日目のプログラムが変更になりました(2/19更新)

1日目【6月24日(水)】

- (1) テキスタイル概論 (10.00~11.00)
..... 神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 教授 井上 真理
- (2) 繊維の材料(天然繊維と化学繊維の種類, 構造と性質) (11.10~12.40)
..... 京都工芸繊維大学 繊維学系 教授 山根 秀樹
- (3) 糸(繊維原料~紡績工程) (13.40~14.50)
..... (株)豊田自動織機 繊維機械事業部 技術部 紡機技術室 第2G 田嶋 智理
- (4) 糸加工(フィラメント糸の加工) (15.00~15.20)
..... 金沢大学 設計製造技術研究所 教授 喜成 年泰
- (5) 織物 (15.20~16.30)
..... 金沢大学 設計製造技術研究所 教授 喜成 年泰
- (6) 編物 (16.40~17.50)
..... 京都工芸繊維大学 繊維科学センター 特任准教授 武内 俊次

2日目【6月25日(木)】

- (7) 染色加工 (10.00~11.30)
..... 椋山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科 教授 上甲 恭平
- (8) 産業資材 (11.40~12.50)
..... (株)クラレ 産資開発部 主管 頼光 周平
- (9) 環境 (13.50~14.50)
..... 繊維リサイクル技術研究会委員長, 京都工芸繊維大学名誉教授 木村 照夫
- (10) 不織布 (15.00~16.30)
..... 日本繊維機械学会フェロー, 信州大学 特任教授 矢井田 修
- (11) 修了証贈呈式 (16.30~16.35)

協 賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合

定 員 50名(定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 会員25,000円, 協賛学協会員25,000円, 非会員33,000円, 学生会員5,000円, 学生非会員7,000円(税別)

申 込 「テキスタイルカレッジ2日で学ぶせんいと布づくり」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先(所在地, 電話番号, FAX番号, E-mailアドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会HPよりWEB申込み(<https://tmsj-orjp.sslwww.jp/college/>)ができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

テキスタイルカレッジ 「天然繊維の糸づくり」

紡績分野に携わっておられる方々のみならず、織編、染色加工、アパレル等の分野で、糸に関する知識を得たいと思っておられる方々には最適のカレッジです。

多数の方々のご参加をお待ちします。

期 日 2020年7月7日(火) 10.00～17.00

会 場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町 1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内 容

10.00～11.30

(1) 天然繊維概論 (人間と繊維, 衣料用天然繊維の特徴, 性能と主な用途など)

..... 滋賀大学 教育学部 教授 與倉 弘子

12.20～14.20

(2) 糸づくり概論 (紡績糸の製造工程, 糸の種類, 構造, 番手, 撚り)

..... 倉敷紡績(株) 繊維事業部 テキスタイルイノベーションセンター
生産システム開発グループ 主任 佐藤 康典

14.35～15.50

(3) 紡績糸の製法 (打綿～巻き取り)

..... (株)豊田自動織機 繊維機械事業部 技術部 紡機技術室 神谷 恭平

16.00～17.00

(4) 紡績工程における品質欠点と最終製品への影響

..... 村田機械(株) 繊維機械事業部, 日本繊維機械学会フェロー 松本 龍守

協 賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合

定 員 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 会員 15,000円, 協賛学協会員 15,000円, 非会員 23,000円, 学生会員 3,000円, 学生非会員 5,000円 (税別)

申 込 「テキスタイルカレッジ天然繊維の糸づくり」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込み (<https://tmsj-orjp.sslwww.jp/college/>) ができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町 1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL. 06-6443-4691, FAX. 06-6443-4694, E-mail : info@tmsj.or.jp

テキスタイルカレッジ

「化学繊維の糸づくり」

さまざまな化学繊維の製造法について、基礎から先端技術までを平易に解説する講座を開催します。本講座では、まず繊維の分類と各々の繊維の製造法について概要を述べた後、高分子科学的な観点からの、糸づくりの基礎・繊維の性質の基礎についても言及します。さらに、再生繊維と合成繊維について、製造法の基礎と開発経緯、さらには、技術的工夫による高性能・高機能化につき、古典的なものから最先端技術までを、現場技術の観点から平易に解説します。

繊維の製造に関わる科学者・技術者ばかりでなく、普段さまざまな繊維を扱う方々にとっても、その製法の概要を理解しておくことは、繊維の性質を深く理解することに繋がるため極めて重要です。多数の方々のご参加をお待ちしています。

期日 2020年7月17日(金) 9.30~17.40

会場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内容 予定

(1) 化学繊維概論 (9.30~11.00)

- 東京工業大学 物質理工学院 特任教授 鞠谷 雄士
- ・繊維の分類 (天然繊維・化学繊維)
 - ・化学繊維の分類 (再生繊維・半合成繊維・合成繊維・無機繊維)
 - ・化学繊維の基本的な性質と化学構造の関係 (熱特性, 力学特性)
 - ・糸の, 太さ, 強さなどの表記法
 - ・糸の種類 (フィラメント, ステープル, 撚糸)
 - ・布帛構造 (織・編, 不織布)

(2) 化学繊維の糸づくり概論 (11.10~12.20)

- 東京工業大学 物質理工学院 特任教授 鞠谷 雄士
- ・化学繊維製造工程の概要 (原料から製品まで)
 - ・化学繊維のつくり方 (紡糸, 延伸, 熔融紡糸, 溶液紡糸 (湿式, 乾式, 半乾半湿式))
 - ・材料の性質と製造条件の違い (ポリエステルとポリプロピレン, 繊維構造形成)
 - ・さまざまな化学繊維製造技術 (スパンボンド, メルトブロー, フラッシュ紡糸, 電界紡糸等)

(3) 再生繊維の糸づくり (13.10~14.40)

- 元旭化成, 日本繊維技術士センター理事 溝口 隆久
- ・湿式紡糸の基礎と開発経緯
 - ・ビスコースレーヨンとキュプラの紡糸技術の違い
 - ・生産工程と製法・条件
 - ・生産性向上, 高機能化, 機能付与

(4) 合成繊維の糸づくり (14.50~16.30)

- 元東レ, 日本繊維技術士センター相談役 齋藤 磯雄
- ・熔融紡糸の基礎と開発経緯 (二工程法, スピンドロー (直接紡糸延伸), POY-DTY, 超高速紡糸)
 - ・さまざまな機能性繊維の糸づくり (異形断面, 中空, 異収縮混織, 細 De, モノフィラメント, 複合繊維, 極細繊維, 導電性, 共重合, カチオン可染, アルカリ減量等)
 - ・産業用繊維の製法と高性能化

(5) 紡糸・延伸工程における品質欠点と最終製品への影響 (16.40~17.40)

- 元帝人, 元 TMT マシナリー, 中田西日本技術士事務所代表 中田 賢一
- ・合成繊維 (主にポリエステル長繊維) 生産時の各種品質欠点と後工程への影響
 - ・品質欠点の発生要因と対策
 - ・生産工場での品質管理体制確立について

協賛 大阪染色協会、関西ファッション連合

定員 50名（定員になり次第締め切らせていただきます）

参加費 会員 15,000円、協賛学協会員 15,000円、非会員 23,000円、学生会員 3,000円、学生非会員 5,000円（税別）

申込 「テキスタイルカレッジ化学繊維の糸づくり」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス）、④会員種別を記入の上、FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込み (<https://tmsj-orjp.sslwww.jp/college/>) ができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4、大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail : info@tmsj.or.jp

企画委員会

委員長	倉敷 哲生（大阪大学）	堀場 洋輔（信州大学）	
副委員長	東山 幸央（兵庫県立工業技術センター）	石井 佑弥（京都工芸繊維大学）	内丸もと子（カラーループ）
企画委員	秋月 健司（東レ）	小野 努（岡山大学）	梶原 幸治（キョーワ）
	小澤 明裕（アシックス）	北川 重樹（TMT マシナリー）	北阪 大輔（ユニチカトレーディング）
	勝間田晋治（ポーケン品質評価機構）	滋野 治雄（帝人）	末森 寿志（クラレ）
	齋藤 寿叙（カケンテストセンター）	田中 元樹（住江織物）	筒井久美子（村田機械）
	竹本由美子（武庫川女子大学）	中根 幸治（福井大学）	西田 裕紀（関西ファッション連合）
	中瀬 一博（倉敷紡績）	橋本 朋子（奈良女子大学）	林 久秋（豊田自動織機）
	野田 博丈（トヨタ紡織）	福多 晴子（カトーテック）	藤井 智成（津田駒工業）
	深沢太香子（京都教育大学）	松原 孝典（産業技術短期大学）	安井 章文（東洋紡）
	本田 元志（京都市産業技術研究所）		
	山田由佳子（大阪教育大学）		
アドバイザー	宇治 光洋（ダイセン（繊維ニュース））	木村 照夫（元京都工芸繊維大学）	武内 俊次（京都工芸繊維大学）
	藤井 明彦（繊維評価技術協議会）	松崎 健（ミズノ）	松下 義弘（京都工芸繊維大学）

テキスタイルカレッジ

「不織布」

不織布の概論、短繊維ならびに長繊維不織布の製法、加工法ならびに物性と用途などについて、系統的にやさしく解説します。

シニアの方には知識の整理のため、若手の方は基礎知識の習得を目的としています。不織布についての体系的な知識を得ようとされている方々の多数の受講をお待ちしています。

期 日 2020年9月17日(木) 9.30~17.50

会 場 大阪科学技術センター (大阪市西区靱本町1-8-4, 地下鉄四つ橋線「本町」下車, 28号出口北へ徒歩5分)

内 容 予定

- (1) 不織布概論・短繊維不織布技術-乾式不織布 (9.30~10.40)
 - 東レ(株) 不織布技術部 主任部員 小出 現
 - ①日本の不織布の歴史について
 - ②不織布の分類・製法, 使用繊維について
 - ③乾式不織布の製法, 特許, 後加工について
 - ④乾式不織布の特徴・物性と用途について
- (2) 短繊維不織布技術-湿式不織布 (10.50~12.00)
 - 特種東海製紙(株) 研究開発センター 市場開発部 部長 服部 景
 - ①湿式不織布の歴史, 概要について
 - ②湿式不織布の製法, 特許, 使用原料について
 - ③湿式不織布の特徴・物性と用途について
- (3) ナノファイバー不織布の作製と実用 (13.00~14.10)
 - ナノファイバー研究会委員長, 福井大学 繊維マテリアル研究センター 教授 山下 義裕
 - ①ナノファイバーの歴史と特許について
 - ②ナノファイバーの製法について (エレクトロスピンングパルプの微細化など)
 - ③ナノファイバーの特徴と用途開発について
- (4) 長繊維不織布技術-メルトブロー (14.10~15.30)
 - 高知県立紙産業技術センター 素材開発課長 鈴木 慎司
 - ①メルトブローの歴史と概要について
 - ②メルトブローの特許, 製法, 使用原料について
 - ③メルトブローの特徴・物性と用途について
- (5) 長繊維不織布技術-スパンボンド (15.40~17.00)
 - 東洋紡(株) 不織布事業開発部 部長 田中 茂樹
 - ①スパンボンドの歴史と概要について
 - ②スパンボンドの特許, 製法, 使用原料について
 - ③スパンボンドの特徴・物性と用途について
- (6) 不織布の物性測定について (17.10~17.50)
 - 神戸大学大学院 人間発達環境学研究科 教授 井上 真理
 - ①不織布の性質・機能と試験方法について
 - ②不織布の製品の評価方法について

協 賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合

定 員 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 会員 15,000円, 協賛学協会員 15,000円, 非会員 23,000円, 学生会員 3,000円, 学生非会員 5,000円 (税別)

申 込 「テキスタイルカレッジ不織布」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込み (<https://tmsj-orjp.sslwww.jp/college/>) ができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル
TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail : info@tmsj.or.jp

テキスタイルカレッジ

「染色加工（基礎）」

「染色加工（基礎）」講座は、多様なテキスタイル素材に関連する染色加工技術、品質保証などについて実践的な知識を得たいと思っておられる方々を対象に、染色加工技術の基本的な考え方や天然繊維と合成繊維に対する染色加工技術全般について「やさしく、わかりやすく解説する」ことに重きを置いた基礎講座です。講義内容は、染色加工に従事されている方々のみならず、アパレル製品の品質問題で日々悩んでおられる方々、アパレル製品の企画、設計、販売に携わっておられる方々、クリーニング関係の方々にとって「染色加工を考えるにあたっての拠り所となり得る」ものですので、幅広い分野の方々のご参加をお待ちしております。

期 日 2020年9月25日(金) 9.30~17.00

会 場 大阪科学技術センター（大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分）

内 容 予定

(1) 染色の基礎理論 (9.30~11.00)

…………… 梶山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科 教授 上甲 恭平
赤ちゃんだってエプロンに色々な色の“染み”を付けているように、色素が染まる（染色）現象は“自然に起こる現象”であって難しく考える必要はありません。ただ、単に色を付けることは簡単なことですが、それが商品となるように色を付けるとなると大変難しくさまざまな技術を習得、理解することが必要となります。これらの技術にはそれぞれに理論があるのですが、ここでは、最も基本的な“染まるって現象”について優しく説明します。

(2) 染料概論 (11.15~12.45)

…………… 元住友化学、今田技術士事務所 今田 邦彦
染色される繊維の化学構造や物性に対応して、それぞれの繊維の染色に適した種属の染料が開発され利用されています。ここでは、各種繊維に適した染料種属とその特徴について解説し、それぞれの繊維と染料の特性に応じた最適染色条件の設定についても説明します。

(3) 天然繊維の染色加工（基礎）(13.45~15.15)

…………… 梶山女学園大学 生活科学部 生活環境デザイン学科 教授 上甲 恭平
天然繊維（セルロース系繊維、タンパク質系繊維）の染色加工技術は、それぞれの繊維が有している固有の繊維構造および特性が強く反映したものとなっています。講義では、まず、それぞれの繊維の染色現象を固有の繊維構造と関連させながらどのように考えられているのかを説明し、続いて、実際に行われている染色加工工程を工程の意味合いを含め、基本的な処理方法および装置等の基礎知識および技術について説明します。

(4) 合成繊維の染色加工（基礎）(15.30~17.00)

…………… 元グンゼ、ユタックス、坂本技術士事務所 坂本 修三
生産比率が高い合成繊維のポリエステル、ナイロン、アクリルを中心に、その他各種合繊の染色加工技術および加工方法を基礎が分かるように解説します。また関連技術の付加価値加工事例と業界動向に触れます。さらに複合素材を扱う染色加工現場の諸課題を検証しながら、複合素材の同浴染色加工の体験事例を紹介します。

協 賛 大阪染色協会、関西ファッション連合

定 員 30名（定員になり次第締め切らせていただきます）

参加費 会員 15,000円、協賛学協会員 15,000円、非会員 23,000円、学生会員 3,000円、学生非会員 5,000円（税別）

申 込 「テキスタイルカレッジ染色加工（基礎）」と明記し、①氏名、②所属、③連絡先（所在地、電話番号、FAX番号、E-mailアドレス）、④会員種別を記入の上、FAXまたはE-mailにて下記宛お申し込み下さい。学会HPよりWEB申込み（<https://tmsj-orjp.sslwww.jp/college/>）ができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4、大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691、FAX.06-6443-4694、E-mail:info@tmsj.or.jp

テキスタイルカレッジ

「染色加工（実務と応用）」

テキスタイルカレッジ「染色加工（基礎）」では、染色の基本的な考え方から天然繊維と合成繊維での染色加工技術に関する基本技術について原理を含め「やさしく、わかりやすく」解説いたしました。「染色加工（実務と応用）」では、繊維業界に長年携わってこられた方々に基礎講座を踏まえ繊維別に染色加工の実際の対応や応用技術に関して詳細に解説していただき、さらに高機能加工などの要素技術・省エネ・環境関連技術や安全性と法規制など現在の繊維業界が抱えている課題を「よりわかりやすく」解説していただきます。講義内容は、最近の技術の進歩や新たな染色加工技術へと展開についても触れていただきます。実務で染色加工に携わっておられる方々のみならず、アパレル製品関連をはじめコストダウンや環境関連技術分野をも含めた幅広い分野の方々を対象としていますので、多数の方々のご参加をお待ちしております。

期 日 2020年11月26日(木)、27日(金)

会 場 大阪科学技術センタービル（大阪市西区靱本町1-8-4、地下鉄四つ橋線「本町」下車、28号出口北へ徒歩5分）

内 容 予定

1日目【11月26日(木)】

(1) 染色助剤および機能加工剤（10.00～12.00）

.....元日華化学、金崎技術士事務所 金崎 英夫
世界的に環境対策・安全性が重視される中で、加工剤薬剤の安全性に対する関心が高まっている。又、欧米を中心に展開されているグローバル認証や機能性の国際規格をクリアするためには、加工処方や加工薬剤の見直しが必要となってくる。そこで今回は環境・安全性・健康・快適性等に関して話題となっている機能性加工剤の業界動向について紹介します。

(2) セルロース系繊維の染色加工（13.00～15.00）

.....(株)東洋紡カンキョーテクノ 代表取締役社長 橋本 嘉顕
基礎講座を受け、それぞれの工程を深掘しつつ、「生産現場を意識した、留意点や問題解決の方向性を」と及び「繊維製品の調達を意識した、各工程の意義や品質問題を実現場のサンプルを通して」解説します。

(3) タンパク質系繊維の染色加工（15.15～17.15）

.....元日本毛織、元日本羊毛産業協会 長澤 則夫
ウールとシルクは代表的なタンパク質系繊維です。外観や手触りが優れているなど繊維としての価値が高く高価という特長があります。繊維構造は非常に複雑でデリケート、そして多くの機能を併せ持っています。そのような特質を理解した上で染色や機能加工を行う必要があります。このようなタンパク質系繊維の染色・仕上加工の工程での位置付けと実際の注意点を解説します。

2日目【11月27日(金)】

(4) 合成繊維の染色加工（10.00～12.00）

.....元帝人、日本繊維技術センター 理事長 嶋田幸二郎
合成繊維及び各種複合繊維使いの織編物の機能性付与加工は、日本のテキスタイル加工の重要な要素技術で進化している。単一の繊維素材の知識だけでなく複合素材に対応する知識が必要となっている。長年繊維メーカーで実際の染色加工会社において技術開発および経営管理に従事した経験をもとに、最近発表されている多くの機能性付与技術を含め、染色および機能仕上加工の応用を重点にして今後の役に立てるようにサンプルや動画などを利用してわかりやすく解説します。

(5) 捺染加工及び環境技術（13.00～15.00）

.....(一社)日本染色協会 大阪事務所 所長 大島 直久
1) 人々の生活を豊かにする着衣に、自然界の美しさや抽象的なデザインを配することは、人類の文化として古くから種々の技法が考案され進化を遂げてきた。その技法には一定のルールがあり、かつその応用技術も併せて発展を遂げている。また、ここ数十年間で急激に進化を遂げているデジタルプリントについても基本原理と応用についての理解が必要である。本講座では、この両者の捺染（テキスタイルプリント）についての特徴を理解して頂くように解説します。
2) 染色加工産業は、各種薬剤、水資源、エネルギー多消費産業であり、これらは環境へのインパクトが大きい。ただし、個々の事業所の規模が中小規模であるがために社会的には大きな問題となっていない。しかし、中

小といえども数が集まると近隣地域への環境問題に発展する。染色加工産業の環境インパクトについて日本国内のみならず途上国での実態とその解決法について実務（標準法）と応用技術について事例をあげて理解を深めて頂くように解説します。

(6) 機能性繊維の品質評価 (15.15~17.15)

.....元 繊維評価技術協議会, 日本繊維機械学会フェロー 越智 清一

我が国が得意とする各種機能性繊維の分類例, 機能性試験方法の JIS, ISO 標準化提案状況を紹介したあと「清潔」「安全・安心」「快適性」及び「イージーケア性」カテゴリー別の代表的な機能性について, その付与メカニズムと評価方法について解説します。

協賛 大阪染色協会, 関西ファッション連合

定員 30名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

参加費 会員 25,000円, 協賛学協会員 25,000円, 非会員 33,000円, 学生会員 5,000円, 学生非会員 7,000円 (税別)

申込 「テキスタイルカレッジ染色加工 (実務と応用)」と明記し, ①氏名, ②所属, ③連絡先 (所在地, 電話番号, FAX 番号, E-mail アドレス), ④会員種別を記入の上, FAX または E-mail にて下記宛お申し込み下さい。学会 HP より WEB 申込み (<https://tmsj-orjp.sslwww.jp/college/>) ができます。

申込先 日本繊維機械学会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4, 大阪科学技術センタービル

TEL.06-6443-4691, FAX.06-6443-4694, E-mail:info@tmsj.or.jp

染色加工研究委員会

委員長 上甲 恭平 (椋山女学園大学)

運営委員 荒木 聰之 (住化ケムテックス)

上坂 貴宏 (京都市産業技術研究所)

榎本 雅穂 (京都女子大学)

越智 清一 (元繊維評価技術協議会)

桑原 里実 (和洋女子大学)

長澤 則夫 (元日本羊毛産業協会)

松原 孝典 (産業技術短期大学)

吉川 雅敏 (繊維評価技術協議会)

伊藤 博 (イトー・ビー・イー・オフィス)

大島 直久 (日本染色協会)

岡田 倫子 (滋賀県東北部工業技術センター)

改森 道信 (改森技術士事務所)

嶋田幸二郎 (嶋田技術士事務所)

橋本 嘉顯 (東洋紡カンキョーテクノ)

森本 國宏 (森本技術士事務所)

今田 邦彦 (今田技術士事務所)

高橋 正志 (日阪製作所)

奥林 里子 (京都工芸繊維大学)

金崎 英夫 (金崎技術士事務所)

解野 誠司 (大阪成蹊短期大学)

廣垣 和正 (福井大学)

安永 秀計 (京都工芸繊維大学)

お知らせ 日本繊維機械学会フェロー会 「せんい」を通じて社会貢献する Fellow Club of TMSJ

日本繊維機械学会では、2008年の創立60周年を契機に「日本繊維機械学会フェロー制度」が設置されました。日本繊維機械学会フェローとは、繊維ならびに繊維機械に関する学術技術の進歩発展に顕著に貢献をした会員に与えられる称号です。2012年にフェローの集まりである日本繊維機械学会フェロー会が設立されました。社会貢献を目的として、日本繊維機械学会を側面からサポートしながら数々の活動を行っております。

日本繊維機械学会フェロー会の活動

1. 小中学生テキスタイルセミナー

これからの日本を背負っていく子供達に、繊維のすばらしさを伝える目的で行っています。繊維のすばらしさを伝える伝道師として、フェローが「Mr. ファイバーマン」に扮して、赤色のブルゾンを身につけ、子供たちに繊維知識をより身近に感じてもらういろいろな工夫をして開催しています。

過去の開催内容は学会HPのフェロー会ページ (<http://tmsj.or.jp/fellow/report.html>) で閲覧できます。

2. フェロー講演会（シリーズ「技術立国日本の先駆者」etc.）

技術立国日本の礎を作った先駆者として、フェローに成功と失敗談、光と影の部分を腹藏なく語っていただく講演会です。また、学会行事と連携して基礎講座も行います。

3. 技術相談

フェロー会ではフェローによる技術ならびに諸々の相談を受け付けています。相談事項がございましたら学会HPのフェロー会ページ (http://tmsj.or.jp/fellow/tech_advice.html) の「フェロー会メンバー相談可能分野一覧」を参照いただき、相談内容と相談したいフェロー名（任意）を学会事務局までお知らせください。相談内容は関係者以外には秘密保持致します。内容によっては相談に応じられない場合があります。なお、内容によっては費用が発生する場合があります。

4. 出前講義

小、中、高等学校から一般の方々、企業を対象に繊維に関する出前講義を行います。出前講義を希望されます団体は相談に応じますので学会事務局までご一報ください。

問合せ先 日本繊維機械学会フェロー会

〒550-0004 大阪府大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階

TEL 06-6443-4691, FAX 06-6443-4694

E-mail : info@tmsj.or.jp

お知らせ 日本繊維機械学会 Facebook ページの開設

SNS「フェイスブック」に、日本繊維機械学会のFacebookページを2018年7月に開設しました。

最新情報や開催行事報告等をお伝えします。

すでにフェイスブックをお使いの方は、ぜひ「いいね!」をお願いします。

協賛行事 講習会「電子製品製造における静電気対策 — 静電気障害と対策の実例 —」

- 日時** 2020年5月15日(金)
会場 春日電機株式会社会議室(神奈川県川崎市幸区新川崎2-4)
主催 一般社団法人静電気学会
その他 詳細はHP(<http://www.iesj.org/academic/6.html>)をご参照下さい。

お知らせ FMC 5 月度セミナー

FMC(ファッション素材センター)の5月度セミナーは、下記により開催されます。非会員でもビジターとして参加できます。ご関心のある方はお申込み下さい。

詳しくはFMCのホームページ(http://www.geocities.jp/fmc_webpage/)をご参照下さい。

- 期日** 2020年5月8日(金) 18.15~20.00
会場 大阪産業創造館5F研修室AB(大阪市中央区本町1-4-5)
内容 淘汰の時代ファッション企業はどう生き残るのか

ファッションビジネスは、経営の厳しさだけでなくビジネスモデルそのものの持続可能性に疑問符がつく、厳しい状況にあります。これは卸・小売、百貨店・専門店あるいはリアル店・ECなど流通チャネルや業種の違いに関わらない産業全体が直面している課題と言えます。

小手先の改革では対応できず、新しい産業を作る決意と戦略なしには突破できないと考えています。起こっている変化の微風をどう捉え、取り込むのかをご一緒に考えたいと思います。

- 講師** 織研新聞社 副社長 正木隆章
参加費 ビジター会員2,000円。当日受付にてご納入下さい。[会員は年11回のセミナー(10月は見学会)に無料で参加できます。年会費12,000円でどなたでも会員になれます。]
申込 「FMC 5 月度セミナー」と明記し、①氏名、②住所、③電話またはFAX番号をご記入の上、5月1日(金)までにE-mailにてお申し込み下さい。
申込先 武庫川女子大学短期大学部 生活造形学科内 FMC事務局
 E-mail: fmc.office.mail@gmail.com

お知らせ 2020年TES 試験の実施計画

繊維製品品質管理士 (Textiles Evaluation Specialist = TES) は、昭和 56 年度に通商産業省の告示 (平成 9 年 12 月 18 日廃止) に基づいて生まれたもので、消費者に供給される繊維製品の品質・性能の向上を図ったり、繊維製品の品質について消費者からクレームが出ないように、それらの製品の製造や販売を行う企業のなかで活躍するスペシャリストです。その狙いは企業活動の合理化、消費者利益の保護、企業と消費者の信頼関係の改善にあります。

試験日 2020 年 7 月 12 日 (日)

日程 4 月 1 日 要項発表

5 月 1 日～5 月 20 日 出願の受付期間

7 月 12 日 試験日

9 月中旬 試験結果通知

11 月 1 日 認定日

試験会場 東京試験場：文化学園大学

名古屋試験場：名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス

関西試験場：京都女子大学

福井試験場：福井大学 文京キャンパス

倉敷試験場：倉敷ファッションセンター／倉敷市児島産業振興センター

福岡試験場：福岡ファッションビル

受験資格 学歴・年齢を問わず誰でも受けることができます。

その他 詳細は一般社団法人日本衣料管理協会の HP をご参照下さい。

新刊

内外の全繊維・全加工段階のデータ・資料を収録 2020 年版『繊維ハンドブック』

<B6 判 約 360 頁 (CD-ROM 付) 価格 9,000 円 (税込) 送料当方負担 >

日本と世界の最新の繊維データバンクとして定評のある『繊維ハンドブック』の「2020 年版」が、このほど発行された。1959 年の初版から数えると、56 回目の刊行に当たり、毎回、細部にわたる見直しと増補が行われてきた。日本と主要国の繊維原料から素材、テキスタイル、アパレル、流通、消費に至るまでの全繊維、全加工段階の最新のデータ・資料が系統立てて収録されており、文字どおり“繊維のことなら何でも分かる”ハンドブックとなっている。

「国内統計編」「国際統計編」「資料編」の 3 部構成で、全体を通じて既刊内容との継続性に細かい配慮が払われている。さらに、「国内統計編」「国際統計編」は Excel 形式で「資料編」は PDF 形式で、全てのデータを CD-ROM に収録して、使いやすさの便を図っている。繊維業界に携わっている人にはもちろん、繊維を研究、あるいは繊維に関心を持っている人にとっても活用範囲は誠に広い。

お問い合わせ・お申込みは、日本化学繊維協会まで。

東京 / 〒 103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-1-11 (繊維会館)

TEL (03) 3241-2313 FAX (03) 3246-0823

<http://www.jcfa.gr.jp>

なお、日本国外からの購入申込みについては丸善雄松堂にお問合せ下さい。

Maruzen-Yushodo Co., Ltd.

Export Department

phone : 81-3-4335-9316 fax : 81-3-4335-9368

E-mail : export@maruzen.co.jp

繊維ハンドブック
2020

日本化学繊維協会

日本繊維機械学会「Journal of Textile Engineering」

2018年1月より、日本繊維機械学会「Journal of Textile Engineering」の原稿の種類を、以下の様に変更・新設しました。

旧	新
Original Paper	Original Paper
Note	Short Paper
Review	Review
新設	Technical Report

一般論文 (Original Paper) :

繊維または繊維機械に関連する科学・工学に関して独創性・新規性のある未刊行の論文であり、信頼性が高く新しい価値ある結果を得ているもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり8頁以内とする。

短報 (Short Paper) :

一般論文と同様に繊維または繊維機械に関連する科学・工学に関して未刊行の論文であり、萌芽的、断片的研究ではあるが信頼性が高く価値ある結果を得ているもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり4頁以内とする。

技術報告 (Technical Report) :

繊維または繊維機械に関連する技術に関する未刊行の報告で、信頼性が高く新しい価値ある結果を得ており、繊維技術と繊維産業の発展に貢献する技術を公表することを重視したもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり6頁以内とする。

レビュー (Review) :

繊維または繊維機械に関連する科学・工学・技術に関する最近までの研究や開発動向、将来展望を、過去の論文や報告を数多く引用してまとめた未刊行のもの。原稿の長さは、原則として刷り上がり8頁以内とする。

ジャーナル編集委員会

委員長	保田 和則 (愛媛大学)	
副委員長	金井 博幸 (信州大学)	小柴 孝 (奈良工業高等専門学校)
	向井 康人 (名古屋大学)	
編集委員	上田 博之 (大阪信愛女学院短期大学)	植松 英之 (福井大学)
	金田 直人 (福井工業高等専門学校)	坂口 明男 (信州大学)
	廣垣 和正 (福井大学)	松岡 敏生 (三重県工業研究所)
	安永 秀計 (京都工芸繊維大学)	山下 義裕 (福井大学)
	山本 貴則 (大阪産業技術研究所)	山本 剛宏 (大阪電気通信大学)
	與倉 弘子 (滋賀大学)	横山 敦士 (京都工芸繊維大学)

(一社) 日本繊維機械学会 会費減免規程

(目 的)

第1条 この規程は、一般社団法人日本繊維機械学会会費規程第2条第2項に基づき、一般社団法人日本繊維機械学会（以下「本会」という）の組織強化のために、正会員の会費年額の減免措置について定める。

(定 義)

第2条 この規程における「従業員」の定義は、下記に定めるところによる。
「従業員」とは、正規、非正規関係なく企業・団体と直接雇用契約を結び、業務に従事する者をいう。

(年会費の減免)

第3条 本会の正会員の会費年額が8,000円であることは、会費規程第2条に明記されているが、以下のいずれかに該当する者については、本人からの申請により下記の減免措置を受けることができる。

- 1 ゴールド割引：本会の賛助会員または維持会員の従業員が本会の正会員となるとき、あるいは本会の正会員が賛助会員または維持会員の従業員である場合は、会費年額を2,000円とすることができる。但し、この減免措置を受けることのできる正会員数は、賛助会員1口につき10名、維持会員1口につき30名を上限とする。
- 2 シルバー割引：本会の正会員、あるいは賛助会員または維持会員の従業員で満65歳を越え且つ下記の在籍年数が5年以上ある場合には、会費年額を2,000円とすることができる。
 - ①本会の正会員としての在籍年数
 - ②賛助会員または維持会員の従業員としての在籍年数
 - ③上記①、②を合算した在籍年数
- 3 ブロンズ割引：本会に正会員として初めて入会したときは、1年間の会費年額を4,000円とすることができる。

(最低額の会費年額の適用)

第4条 本会の正会員が前条の2つ以上の事項に該当した場合は、その内最も低額の会費年額が適用される。

(減免の時期)

第5条 年度途中で第2条の減免理由が発生した場合においても、会費規程第3条の「前納」の原則は優先されるものとする。また、すでに納入された会費は返還しない。

(改 廃)

第6条 この規程は、理事会の決議によって変更することができる。

(附 則)

この規定は平成29年11月11日より施行する。

情報化委員会

委員長	武内 俊次 (京都工芸繊維大学)		
委員	中西 康雅 (三重大学)	保田 和則 (愛媛大学)	山下 義裕 (福井大学)
	横山 敦士 (京都工芸繊維大学)	若子 倫菜 (金沢大学)	

【現状の会費規定】

会員種別	資格	会費
1. 名誉会員	個人	無料
2. 正会員	個人	8,000 円
3. 学生会員	在学中の学生	2,000 円
4. 賛助会員	団体、個人	95,000 円
5. 維持会員	団体、個人	280,000 円

【新しい会費減免規定（平成 30 年度年会費より適用）】

会員種別	資格	減免種別	年会費	減免資格内容
1. 名誉会員	個人	-	無料	-
2. 正会員	個人	-	8,000 円	-
		ゴールド割引	2,000 円	維持会員あるいは賛助会員の従業員が本会の正会員である場合
		シルバー割引	2,000 円	満 65 歳以上の正会員で下記の在籍年数が 5 年以上である場合 ① 本会の正会員としての在籍年数 ② 賛助会員または維持会員の従業員としての在籍年数 ③ 上記①、②を合算した在籍年数
		ブロンズ割引	4,000 円	本会に初めて正会員として入会した場合
3. 学生会員	在学中の学生	-	2,000 円	-
4. 賛助会員	団体、個人	-	95,000 円	-
5. 維持会員	団体、個人	-	280,000 円	-

【繊維産業活性化委員会（繊維・未来塾）】

塾長	松田 正夫（元大阪繊維リソースセンター社長）	
副塾長	近藤 健一（㈱おふいすけんいち代表取締役社長）	松尾 憲久（マツオインターナショナル㈱ 代表取締役社長）
	八代 芳明（東海染工㈱ 取締役会長）	山下 雅生（㈱エイガールズ 取締役会長）
幹事	松下 義弘（京都工芸繊維大学 非常勤講師）	
運営委員	糸井 弘一（関西ファッション連合 戦略室 特命担当）	宇治 光洋（ダイセン㈱（繊維ニュース）編集グループ記者）
	白谷喜世彦（大津毛織㈱ 代表取締役）	貝原 良治（カイハラ㈱ 代表取締役会長）
	桑名 紀夫（新パーソナルカラー®協会 理事）	高杉 哲朗（㈱ショーワ 代表取締役社長）
	辰巳 雅美（辰巳織布㈱ 代表取締役社長）	山本 敏明（西染工㈱ 代表取締役）
	米倉 勝久（㈱タカラ 代表取締役会長）	